

# 第3回 ウェルビーイング学会学術集会

**テーマ** 私の幸せ、あなたの幸せ、みんなの幸せ

**日時** 2025年3月20日（木・祝） 9:00～18:45

**会場** 武蔵野大学武蔵野キャンパス

**大会長** 秋山 美紀

武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科 教授

プログラム

# 目次

ご挨拶	1
アクセス	2
会場案内図	3
日程表	5
参加者の皆様へ	7
プログラム	9
基調講演抄録	16
シンポジウム抄録	19
一般演題発表抄録	
テクノロジー・金融・職場①～④ (O-01～O-20)	24
医療・介護・教育①～④ (O-21～O-40)	48
コミュニケーション・心理・アート①～② (O-41～O-50)	72
地域・コミュニティ・メディア (O-51～O-55)	82
コミュニケーション・心理・アート③ (O-56～O-60)	87
その他①～② (O-61～O-69)	92
未来枠 (O-70～O-76)	101

# ご挨拶

この度、第3回ウェルビーイング学会学術集会の会長の大役を仰せつかり、2025年3月20日（木・祝）に武蔵野大学武蔵野キャンパスにて、開催させていただきます。

まず初めに、ウェルビーイング学会の前野隆司理事長をはじめ、理事の皆様、そして会員の皆様の日頃からのご支援とご尽力に深く感謝申し上げます。皆様の熱意と努力が、本学会の発展とウェルビーイング研究の深化に大きく寄与していること日々感じております。

ウェルビーイング学は、人々の幸福や生きがい、健康、社会的つながりなど、多岐にわたる要素を包括的に研究する学際的な分野です。近年、社会の多様化や価値観の変化に伴い、個人と社会全体のウェルビーイングの重要性がますます高まっています。本学術集会では、最新の研究成果や実践事例を共有し、参加者の皆様と共にウェルビーイングの未来を考える貴重な機会となることを期待しております。

今年のテーマは、「私の幸せ、あなたの幸せ、みんなの幸せ」です。

前野隆司教授による「ウェルビーイングな製品・サービス設計」、及川美紀様の「組織と個人のウェルビーイング。幸せ経営に向かって。」、島津明人教授の「ウェルビーイングとワーク・エンゲージメント」といった基調講演が予定されております。また、「組織で活かすコンパッション」をテーマにしたシンポジウムや一般演題発表など、多彩なセッションを通じて、ウェルビーイングに関する知見を深めてまいります。

ウェルビーイングの概念は、個人の幸福だけでなく、組織や社会全体の持続可能な発展にも直結しています。本学術集会が、多様な視点からウェルビーイングを探求し、社会全体の幸福度向上に寄与する場となることを心より願っております。

最後になりますが、本学術集会の成功に向けてご尽力いただいているすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。皆様のご参加と積極的なご討議を通じて、共にウェルビーイングの未来を創造してまいりましょう。

第3回ウェルビーイング学会学術集会

会長 秋山 美紀

(武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科 教授)

# アクセス

## 武蔵野大学武蔵野キャンパス

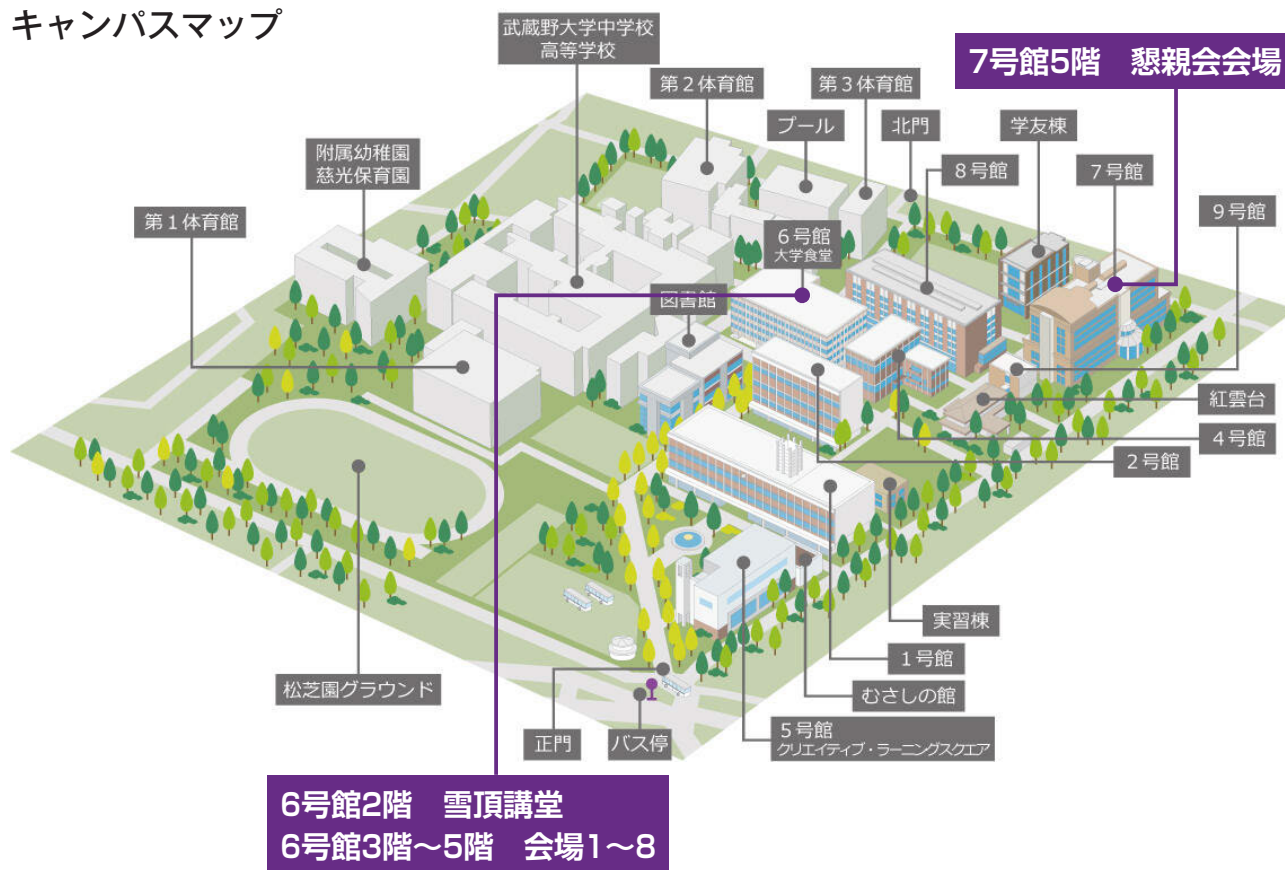
〒202-8585 東京都西東京市新町一丁目1番20号

TEL：042-468-3111

## 交通アクセス（※詳細は武蔵野大学ホームページをご確認ください。）

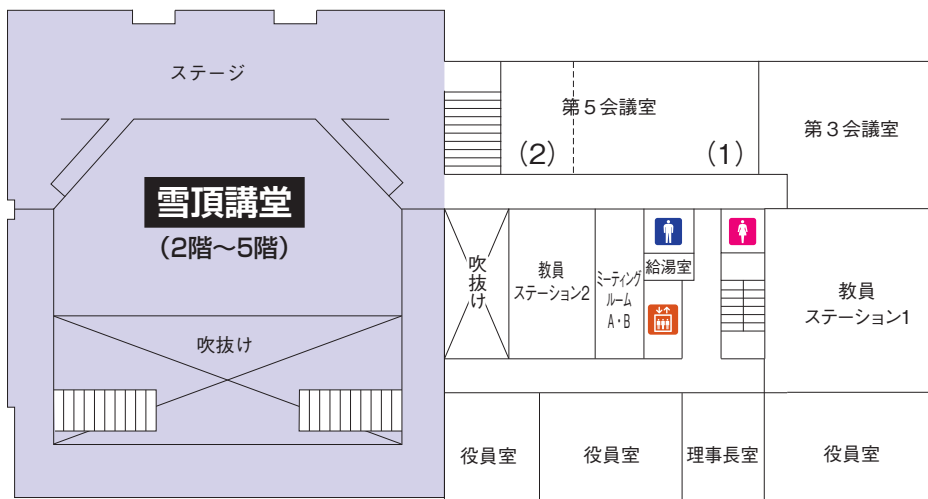
路線	最寄り駅	最寄り駅から武蔵野キャンパスまでのアクセス
JR 中央線	吉祥寺駅	北口1番乗場よりバス15分 「武蔵野大学」下車すぐ
	三鷹駅	北口3番乗場よりバス10分 「武蔵野大学」下車すぐ
	武蔵境駅	北口3番乗場よりバス7分 「武蔵野大学」下車すぐ
京王井の頭線	吉祥寺駅	北口1番乗場よりバス15分 「武蔵野大学」下車すぐ
西武新宿線	田無駅	徒歩15分
		北口5番乗場よりバス5分 「至誠学舎東京前」下車 徒歩5分
西武池袋線	ひばりヶ丘駅	南口1番乗場よりバス20分 「至誠学舎東京前」下車 徒歩5分

## キャンパスマップ

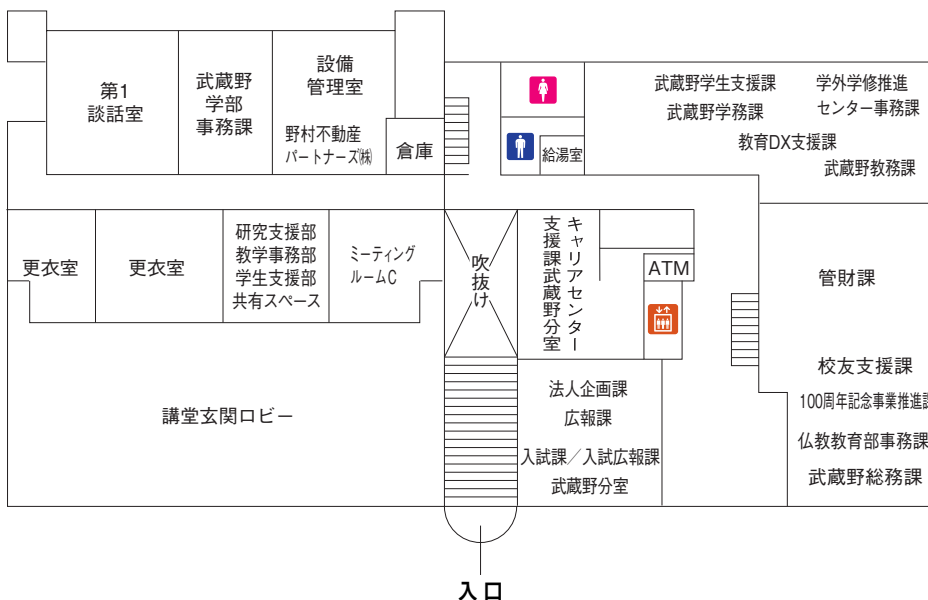


# 会場案内図 (6号館)

2F

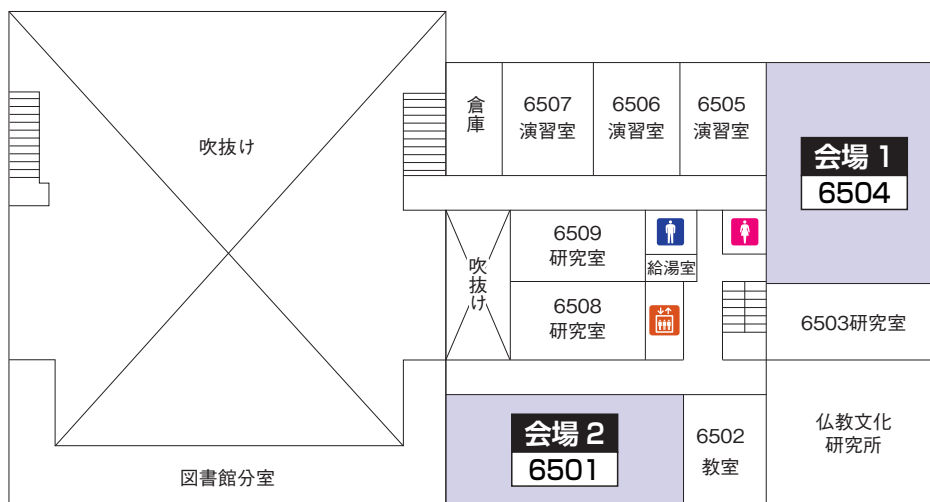


1F

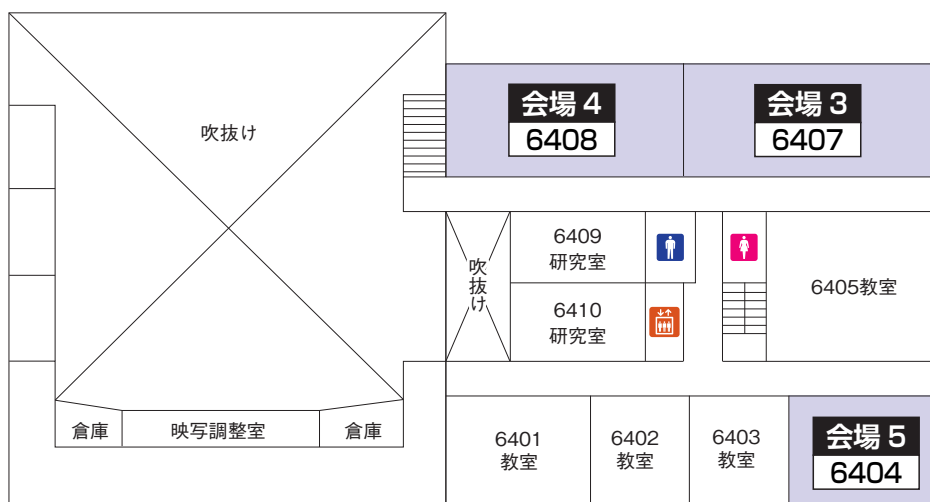


# 会場案内図 (6号館)

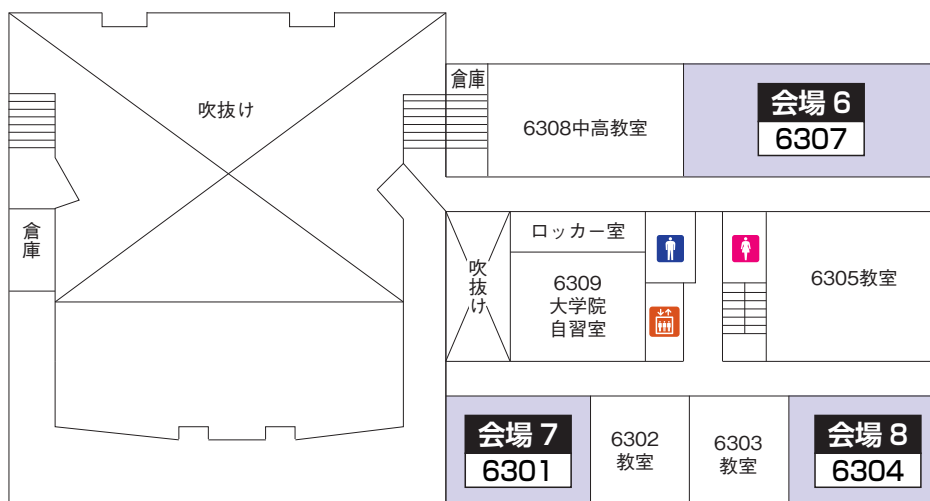
5F



4F



3F



# 日程表

	雪頂講堂	会場 1 (6504)	会場 2 (6501)	会場 3 (6407)	会場 4 (6408)
9:00					
9:10~10:00	<b>基調講演 1</b> 座長：高野 翔 演者：前野 隆司	9:00~9:05開会挨拶 9:05~9:10代表理事挨拶			
10:00					
10:10~11:00	<b>基調講演 2</b> 座長：高山 緑 演者：及川 美紀				
11:00					
11:10~12:00	<b>基調講演 3</b> 座長：内田由紀子 演者：島津 明人				
12:00					
13:00	<b>シンポジウム</b> 座長：前野 隆司 演者：石村 郁夫、秋山 美紀 若杉 忠弘				
14:00					
14:20~15:33		<b>一般演題発表</b> <b>テクノロジー・金融・</b> <b>職場①</b> 座長：保井 俊之	<b>一般演題発表</b> <b>テクノロジー・金融・</b> <b>職場③</b> 座長：吉田友紀子	<b>一般演題発表</b> <b>医療・介護・教育①</b> 座長：松井 博史	<b>一般演題発表</b> <b>医療・介護・教育③</b> 座長：稲垣久美子
15:00					
15:45~16:58		<b>一般演題発表</b> <b>テクノロジー・金融・</b> <b>職場②</b> 座長：金井 雅仁	<b>一般演題発表</b> <b>テクノロジー・金融・</b> <b>職場④</b> 座長：生咲美奈子	<b>一般演題発表</b> <b>医療・介護・教育②</b> 座長：浦谷 裕樹	<b>一般演題発表</b> <b>医療・介護・教育④</b> 座長：森山 葉子
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					

# 日程表

	会場 5 (6404)	会場 6 (6307)	会場 7 (6301)	会場 8 (6304)	懇親会会場 (7号館 5階)
9:00					
10:00					
11:00					
12:00					
13:00					
14:00					
15:00	14:20~15:33 <b>一般演題発表 その他①</b> 座長：菅原 育子	14:20~15:33 <b>一般演題発表 コミュニケーション・ 心理・アート①</b> 座長：佐藤 陽	14:20~15:33 <b>一般演題発表 地域・コミュニティ・ メディア</b> 座長：今田 恒夫	14:20~15:33 <b>一般演題発表 未来枠</b> 座長：高野 翔	
16:00	15:45~16:43 <b>一般演題発表 その他②</b> 座長：楠 聖伸	15:45~16:58 <b>一般演題発表 コミュニケーション・ 心理・アート②</b> 座長：泉谷 道子	15:45~16:58 <b>一般演題発表 コミュニケーション・ 心理・アート③</b> 座長：水師 裕		
17:00					
18:00					17:15~18:45 <b>閉会式 / 懇親会</b>
19:00					



# 参加者の皆様へ

## 開催方式

当学術大会は、全プログラムを現地にて開催します。ライブ配信やオンデマンド配信は予定しておりませんので、現地へのご参加をよろしくお願いいたします。

## 参加受付（現地来場時）

事前のオンライン参加登録をお願いします。詳細は、大会ホームページをご参照ください。

参加登録：[https://society-of-wellbeing.jp/3rd\\_wellbeing/contents/registration.html](https://society-of-wellbeing.jp/3rd_wellbeing/contents/registration.html)

当日は、ネームホルダー・ネームカードを用意しておりますので、受付でフルネームを名乗っていただきお受け取りください。会期中会場内ではネームカードを必ず着用してください。

場 所	武蔵野大学武蔵野キャンパス 雪頂講堂内
日 時	2025年3月20日（木・祝）9:00～17:00 ※17:15～懇親会（有料）

## 当日の昼食について

本大会では、参加登録時にお弁当（有料：1,500円）の販売を行っております。

参加登録時お弁当を購入された方は、当日受付にてお弁当引換券を配布いたします。昼食のお時間に、6号館地下にあります昼食会場でお弁当引換券と交換ください。

お弁当は昼食会場でお召し上がりいただくことができます。

### 【飲食提供時間】

対象日	3月20日（木）
飲食提供時間（予定）	12:00～13:00

昼食引渡会場：6号館地下食堂入口

飲食可能エリア：6号館地下食堂 ※会場内（雪頂講堂）ではお召し上がりできません。

## 抄録閲覧方法について

以下より URL よりダウンロードください。

[https://society-of-wellbeing.jp/3rd\\_wellbeing/pdf/3rd\\_abstract.pdf](https://society-of-wellbeing.jp/3rd_wellbeing/pdf/3rd_abstract.pdf)

抄録閲覧用のパスワードは、3月上旬に送付されたメールをご参照ください。

※3月14日以降に登録された方は、登録された際の返信メールをご確認ください。または会場配布しますネームカードをご確認ください。

## クローク

場 所	受付（雪頂講堂内）
日 時	3月20日（木）8:30～17:00

## インターネット

特設のWi-Fi回線のご用意はございません。

## 感染対策について

本学術大会では、新型コロナウイルスの感染症に対する対策を国及び自治体の方針、会場の取り組みに加えて、学術大会として慎重に実施いたします。

マスクの着用は、個人の判断に委ねることを基本といたします。

## 懇親会

17時15分より、7号館5階にて開催いたします（有料：3,000円）。

お申し込みは、事前のオンライン参加登録の際に同時にさせていただきます。

## 託児所

本学術集会では、託児所準備はございません。

## ボランティアの方々

伊賀聡子（城西国際大学）、江口のぞみ（埼玉県立大学）、小川千恵子（埼玉県立大学）、菊地圭子（山形県立保健医療大学）、木村諭志（埼玉県立大学）、小林亜耶（訪問看護ステーションぼしぶる）、重田ちさと（国際医療福祉大学大学院）、前田のぞみ（山形県立保健医療大学）、森田牧子（埼玉県立大学）

（五十音順、敬称略）

# プログラム

## 開会挨拶

雪頂講堂

9:00~9:05 秋山 美紀 (武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科)

## 代表理事挨拶

雪頂講堂

9:05~9:10 前野 隆司 (武蔵野大学ウェルビーイング/慶應義塾大学大学院 SDM 研究科)

## 基調講演 1

雪頂講堂

座長：高野 翔 (福井県立大学 地域経済研究所)

9:10~10:00 **ウェルビーイングな製品・サービス設計** p.16  
前野 隆司 (武蔵野大学ウェルビーイング/慶應義塾大学大学院 SDM 研究科)

10:00~10:10 休憩

## 基調講演 2

雪頂講堂

座長：高山 緑 (慶應義塾大学 理工学部)

10:10~11:00 **個を大切に幸せなチームを作る** p.17  
**ジェンダーギャップ解消とウェルビーイングマネジメント**  
及川 美紀 (一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ)

11:00~11:10 休憩

## 基調講演 3

雪頂講堂

座長：内田 由紀子 (京都大学 人と社会の未来研究院)

11:10~12:00 **ウェルビーイングとワーク・エンゲイジメント** p.18  
島津 明人 (慶應義塾大学総合政策学部 島津明人研究室)

12:00~13:00 休憩

## シンポジウム：組織で活かすコンパッション

雪頂講堂

座長：前野 隆司 (武蔵野大学ウェルビーイング/慶應義塾大学大学院 SDM 研究科)

13:00~13:15 **コンパッションエイト・リーダーシップで組織を強くする** p.19  
石村 郁夫 (東京成徳大学 応用心理学部 臨床心理学科)

13:15~13:30	自分にコンパッションを向けてウェルビーイングであることを許す 秋山 美紀 (武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科)	p.21
13:30~13:45	タフネスからコンパッションへコンパッションが導く、ウェルビーイングな組織— 若杉 忠弘 (グロービス経営大学院)	p.22
13:45~14:00	パネルディスカッション	
<hr/>		
14:00~14:20	休憩・移動	

### 一般演題発表：テクノロジー・金融・職場①

会場 1 (6504)

座長：保井 俊之 (叡啓大学)

14:20~14:33	<b>O-01 “幸せ度調査”の導入と活用</b> 山田 実和 (ESG 経営推進本部 ダイバーシティ推進部)	p.24
14:35~14:48	<b>O-02 社内 Well-being 研修の設計</b> 春藤 行敏 (株式会社島津製作所)	p.25
14:50~15:03	<b>O-03 ウェルビーイング学会 テクノロジーサービス標準化分科会の活動</b> 渡邊 淳司 (日本電信電話株式会社)	p.26
15:05~15:18	<b>O-04 日本版 心理的安全性 4 因子尺度の 因子構造の検討</b> 石井 遼介 (株式会社 ZENTech)	p.27
15:20~15:33	<b>O-05 日経統合ウェルビーイング調査 (伊藤版 Well-being スコア) の因果関係モデル</b> 山本 純一 (NEC ソリューションイノベータ株式会社)	p.28

### 一般演題発表：テクノロジー・金融・職場②

会場 1 (6504)

座長：金井 雅仁 (京都大学・アクセンチュア株式会社)

15:45~15:58	<b>O-06 仕事を通じたウェルビーイングの向上-複業による個人知の深化のプロセス-</b> 青木 慶 (甲南大学)	p.29
16:00~16:13	<b>O-07 生成 AI 受容と幸福感の関係</b> 渡部 佳織 (NEC ソリューションイノベータ株式会社)	p.30
16:15~16:28	<b>O-08 主観的ウェルビーイングの推論と観点感情分析のための自然言語処理人工知能エンジンの開発及び有効性検証</b> 保井 俊之 (叡啓大学)	p.31
16:30~16:43	<b>O-09 データで見えた！企業における心理的安全性の創り方</b> 西本 友樹 (株式会社日立製作所 金融システム営業統括本部 事業企画本部 Lumada 事業推進部)	p.32
16:45~16:58	<b>O-10 リーダーの行動と職場のウェルビーイング・業績の関連：大規模社内調査を用いた検討</b> 金井 雅仁 (京都大学・アクセンチュア株式会社)	p.33

### 一般演題発表：テクノロジー・金融・職場③

会場 2 (6501)

座長：吉田 友紀子 (茨城大学)

14:20~14:33	<b>O-11 女性社員のウェルビーイング：職責とワークライフバランスの影響</b> 池下 紗瑛来 (富士通株式会社 Employee Success 本部)	p.35
14:35~14:48	<b>O-12 腹式呼吸がビジネス場面における意思決定プロセスにもたらす多源性</b> 金澤 誠 (KM Lab)	p.38

14:50~15:03	<b>○-13</b> バイオフィリックデザイン空間における緑量×疑似自然風が心理・生理反応に与える影響 吉田 友紀子 (茨城大学)	p.39
15:05~15:18	<b>○-14</b> 脳活動パターンから描く個人間で比較可能な効用関数 松森 嘉織好 (玉川大学脳科学研究所)	p.40
15:20~15:33	<b>○-15</b> 学校現場でのフィナンシャル・ウェルビーイング教育の実際と今後の展望 田邊 心技 (ベネッセコーポレーション)	p.41

## 一般演題発表：テクノロジー・金融・職場④

会場 2 (6501)

座長：生咲 美奈子 (ベネッセコーポレーション)

15:45~15:58	<b>○-16</b> ファイナンシャル・ウェルビーイング：お金と幸せの新しい関係 村上 隆晃 (第一生命経済研究所)	p.42
16:00~16:13	<b>○-17</b> ファイナンシャルウェルビーイングと未来時間展望との関係 高宮 咲妃 (第一生命経済研究所)	p.43
16:15~16:28	<b>○-18</b> 海外の金融教育事例や OECD PISA に見る日本のフィナンシャル・ウェルビーイングの教育展望 生咲 美奈子 (ベネッセコーポレーション)	p.45
16:30~16:43	<b>○-19</b> ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会の活動と展望 井戸 照喜 (三井住友信託銀行株式会社)	p.46
16:45~16:58	<b>○-20</b> ウェルビーイング経営と、フィナンシャル・ウェルビーイングをつなぐ「架け橋」～退職金・企業年金制度～ 山崎 俊輔 (フィナンシャル・ウィズダム)	p.47

## 一般演題発表：医療・介護・教育①

会場 3 (6407)

座長：松井 博史 (大阪大学)

14:20~14:33	<b>○-21</b> 大学生が社会連携型学習を行う意義 吉川 幸 (岡山大学)	p.48
14:35~14:48	<b>○-22</b> 大学生に対する強みの発揮とライフデザイン教育が主観的幸福感に及ぼす影響 松井 博史 (大阪大学)	p.49
14:50~15:03	<b>○-23</b> 高校生の学校適応感と主観的幸福感の関連性に基づくウェルビーイングを高める教育環境の提案 中島 秀明 (長野県松本筑摩高等学校)	p.50
15:05~15:18	<b>○-24</b> 中学生の主観的幸福感と学校の場のウェルビーイング：「全国学力・学習状況調査」からの検討 奥田 麻依子 (京都大学)	p.51
15:20~15:33	<b>○-25</b> システム思考及びデザイン思考による、主観的ウェルビーイングの向上に資する対話型授業のデザイン及びその有効性検証 柄本 矩宗 (観啓大学)	p.52

一般演題発表：医療・介護・教育②

会場 3 (6407)

座長：浦谷 裕樹 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)

15:45~15:58	<b>○-26 学校教育とウェルビーイング分科会レポート 2025</b>	p.55
	中島 清人 (学校教育とウェルビーイング分科会)	
16:00~16:13	<b>○-27 教職の魅力向上に資する SEL の習得</b>	p.56
	福田 秀則 (兵庫県朝来市教育委員会)	
16:15~16:28	<b>○-28 5分のできる学校ウェルビーイングチェック 2024</b>	p.57
	佐藤 明日香 (早稲田大学 商学研究科)	
16:30~16:43	<b>○-29 教職員のウェルビーイング向上をめざして—リトリートの効果の可能性を探る—</b>	p.58
	高見 佐知 (京都大学大学院教育学研究科)	
16:45~16:58	<b>○-30 教育行政主体のキャリア教育によるウェルビーイング</b>	p.59
	高橋 裕也 (世田谷区立瀬田中学校)	

一般演題発表：医療・介護・教育③

会場 4 (6408)

座長：稲垣 久美子 (東京成徳大学)

14:20~14:33	<b>○-31 高齢者における食事時のバックグラウンドミュージックの違いによる食事時間及び食量に関する検討</b>	p.60
	茂木 伸夫 (明海大学歯学部 摂食嚥下リハビリテーション学分野)	
14:35~14:48	<b>○-32 人生 100 年時代のウェルビーイングとキャリア形成：サクセスフル・エイジの視点による事例研究</b>	p.62
	稲垣 久美子 (東京成徳大学)	
14:50~15:03	<b>○-33 健康長寿に繋がる「幸福」のデジタルフェノタイピング</b>	p.63
	大倉 政宏 (希少疾患連絡会)	
15:05~15:18	<b>○-34 総合主観満足度と分野別主観満足度の性・年代別の関連：内閣府調査データによる横断的マルチレベル分析</b>	p.64
	清野 諭 (山形大学 Well-Being 研究所)	
15:20~15:33	<b>○-35 看護師の残業時間短縮とウェルビーイング向上：業務効率化から 8 ヶ月後の検証</b>	p.66
	高島 啓 (きたじま田岡病院 循環器内科)	

一般演題発表：医療・介護・教育④

会場 4 (6408)

座長：森山 葉子 (国立保健医療科学院)

15:45~15:58	<b>○-36 日本で働く社会人のリスクリングと主観的幸福度</b>	p.67
	米良 克美 (グロービス経営大学院)	
16:00~16:13	<b>○-37 ウェルビーイング経営とカルチャー絵本を使った 1 ON 1</b>	p.68
	野上 辰男 (株式会社アライブメディケア)	
16:15~16:28	<b>○-38 私、あなた、みんなの幸せをどう測る？</b>	p.69
	豊島 久雄 (日本経済大学大学院ファーマシー研究所)	
16:30~16:43	<b>○-39 単一項目による幸福感尺度の有用性に関する研究—家族介護者調査より</b>	p.70
	森山 葉子 (国立保健医療科学院)	
16:45~16:58	<b>○-40 ウェルビーイングな社会を実現するために—問いを立て、問いを重ねることの価値—</b>	p.71
	谷本 寛文 (京都光華女子大学)	

一般演題発表：コミュニケーション・心理・アート①

会場 6 (6307)

座長：佐藤 陽 (富士通株式会社)

- 14:20~14:33 **O-41 設計者の感性とウェルビーイング** —沖縄北部の自然環境と対話体験に着目して— p.72  
宮地 眞子 (武蔵野大学しあわせ研究所)
- 14:35~14:48 **O-42 日本人の心の拠り所感と協調的幸福感の関係** p.73  
菅原 収吾 (NEC ソリューションイノベータ株式会社)
- 14:50~15:03 **O-43 複雑性と多元性の時代を生きる** —社会・技術の共進化がもたらす新たなウェルビーイング— p.74  
佐藤 陽 (富士通株式会社)
- 15:05~15:18 **O-44 これからのコミュニケーションとウェルビーイング分科会活動発表** p.75  
荘野 一星 (大広 ウェルビーイングデザインセンター)
- 15:20~15:33 **O-45 就労支援事業におけるメンタリングが関係者のウェルビーイングに与える影響**—イシノマキ・ファームの事例より— p.76  
清水 陽介 (東北大学)

一般演題発表：コミュニケーション・心理・アート②

会場 6 (6307)

座長：泉谷 道子 (創価大学・愛媛大学)

- 15:45~15:58 **O-46 自動車運転の体験と身体的健康や主観的幸福度との関係** p.77  
岡田 健太 (マツダ株式会社)
- 16:00~16:13 **O-47 3週間の低強度感謝介入が心理的 well-being に及ぼす効果：日本の若年成人を対象とした考察** p.78  
Nawa Norberto Eiji (国立研究開発法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所脳情報通信融合研究センター)
- 16:15~16:28 **O-48 社会関係資本の格差とウェルビーイング・脳構造の関連性** p.79  
細田 千尋 (東北大学大学院情報科学研究科)
- 16:30~16:43 **O-49 副交感神経機能の高さは、低レベルの炎症性 CTRA 遺伝子活性に関連する** p.80  
村上 嘉野 (立命館大学)
- 16:45~16:58 **O-50 「強さのセルフ・コンパッション」と「社会化のサイクル」：自己と社会の変革へのジャーニー** p.81  
泉谷 道子 (創価大学・愛媛大学)

一般演題発表：地域・コミュニティ・メディア

会場 7 (6301)

座長：今田 恒夫 (山形大学)

- 14:20~14:33 **O-51 幸福度診断ウェルビーイングサークルの開発と検証～ウェルビーイングの多面的な計測と向上をめざして～** p.82  
楠 聖伸 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)
- 14:35~14:48 **O-52 推し活時の心拍とストレスとの関連性に関する研究** p.83  
今井 元 (大坂工業大学)
- 14:50~15:03 **O-53 日本人地域住民の生活満足度とその関連因子について：山形県コホート研究** p.84  
今田 恒夫 (山形大学)
- 15:05~15:18 **O-54 沖縄県北部の幸福度に関するアンケート調査および研究** p.85  
上野 桃 (株式会社 安藤・間)



- 15:20~15:33 **○-55 循環型コミュニティガーデンが紡ぐ幸せ —自然・社会・心のつながり—** p.86  
松本 凱斗 (慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科)

**一般演題発表：コミュニケーション・心理・アート③**

会場 7 (6301)

座長：水師 裕 (国士舘大学)

- 15:45~15:58 **○-56 若者における急須で淹れる緑茶体験の文化的象徴性とウェルビーイングへの寄与** p.87  
水師 裕 (国士舘大学)
- 16:00~16:13 **○-57 働く平日の昼食におけるサラダボウルの摂取が幸せ因子に与える効果の主観アンケート調査による検証** p.88  
田中 知珠 (キユーピー株式会社 研究開発本部)
- 16:15~16:28 **○-58 家族のコミュニケーションとウェルビーイングについて** p.89  
芝田 旬臣 (パナソニックホールディングス株式会社)
- 16:30~16:43 **○-59 ペットと人が共生するウェルビーイング —シムネットの事例より—** p.90  
西出 優子 (東北大学)
- 16:45~16:58 **○-60 ウェルビーイングを育むプログラムが生み出す社会的行動変容：市民ミュージカルの影響と可能性** p.91  
中島 幸志 (NPO 法人コモンビート)

**一般演題発表：その他①**

会場 5 (6404)

座長：菅原 育子 (武蔵野大学)

- 14:20~14:33 **○-61 日本で働く社会人における転職と主観的幸福度の関係** p.92  
米良 克美 (グロービス経営大学院)
- 14:35~14:48 **○-62 SOMPO ホールディングスの幸福度研究 —生きがい、人とのつながりを再評価—** p.93  
岡島 正泰 (SOMPO インスティテュート・プラス株式会社)
- 14:50~15:03 **○-63 長寿時代における「貢献」のあり方を考える～貢献寿命の提案にあたって～** p.94  
菅原 育子 (武蔵野大学)
- 15:05~15:18 **○-64 地方自治体における政策連動型ウェルビーイング指標への挑戦** p.95  
岩本 武範 (静岡産業大学)
- 15:20~15:33 **○-65 動物福祉の実践は幸せ？利他行動する動物園飼育員の実態** p.96  
井出 貴彦 (地方独立行政法人天王寺動物園)

**一般演題発表：その他②**

会場 5 (6404)

座長：楠 聖伸 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)

- 15:45~15:58 **○-66 大学教育におけるウェルビーイングの学びのデザイン～ウェルビーイング・コンピテンシーを用いた考察～** p.97  
楠 聖伸 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)
- 16:00~16:13 **○-67 大学教育におけるウェルビーイングの学びのデザイン～ウェルビーイング・コンピテンシーを用いた考察～(その2)** p.98  
楠 聖伸 (武蔵野大学)



16:15~16:28	<b>○-68</b> 大学教育におけるウェルビーイングの学びのデザイン ～ウェルビーイング・コンピテンシーを用いた考察～(その1) 渡邊 淳司 (日本電信電話株式会社 (NTT))	p.99
16:30~16:43	<b>○-69</b> 大学教育におけるウェルビーイングの学びのデザイン～ウェルビーイング・コンピテンシーを用いた考察～(その3) 菅原 育子 (武蔵野大学)	p.100

## 一般演題発表：未来枠

会場 8 (6304)

座長：高野 翔 (福井県立大学 地域経済研究所)

14:20~14:33	<b>○-70</b> Smiral! で中学生が創り出すウェルビーイングの循環社会 北島 幸三 (名護市立大宮中学校 (教諭))	p.101
	<b>○-71</b> 幸せを、すべての人へ 比嘉 宇悠 (名護市立大宮中学校 (2年生生徒))	p.102
14:35~14:48	<b>○-72</b> ウェルビーイング、笑顔の力 城間 凜和 (名護市立大宮中学校 (2年生生徒))	p.103
	<b>○-73</b> 小さな笑顔で起こす、大きな変化 新城 姫羅 (名護市立大宮中学校 (2年生生徒))	p.104
14:50~15:03	<b>○-74</b> 個人の在り方の変容を促す新たなアプローチの開発 TANG CHEUK LAI CHARLES (武蔵野大学)	p.105
15:05~15:18	<b>○-75</b> 学習環境の違いにおける感情言語化の自己理解への影響 秦 宇宙 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)	p.106
15:20~15:33	<b>○-76</b> ウェルビーイングに寄与する対話という手法の可能性 小林 真歩 (武蔵野大学ウェルビーイング学部)	p.107

17:00~17:15 休憩・移動

17:15~18:45 閉会式/懇親会

懇親会会場 (7号館 5階)



Society of  
Well-being